

# 1月 みんなのひろば

令和7年1月発行  
庄内町子育て支援センターこっころ  
☎42-2268  
\*事業中に記録用の写真を撮らせていただきます。



あっという間にお正月も終わり、いつもの生活リズムを取り戻している頃ではないでしょうか。家族でのんびりとふれあう時間は、お子さんに安心感と幸福感を与えます。とはいっても、予定通りにはいかないことが多いのが子育てです。お子さんに手をやくこともありますね。今月は「片付け」に焦点をあてて深掘りしてみました。参考になれば幸いです。

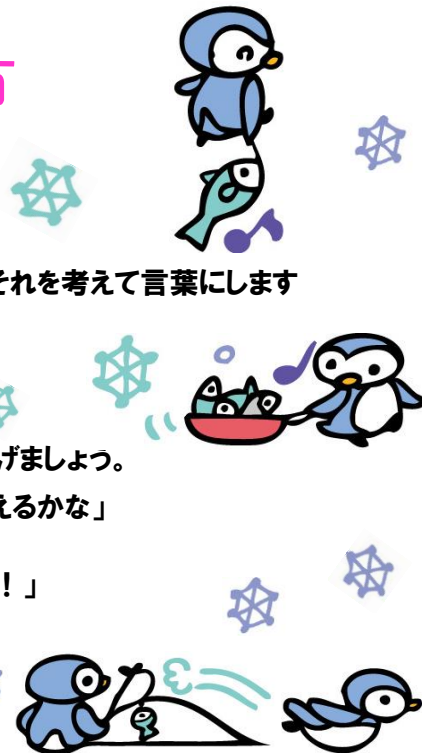
## 「片付け」のコツを見つけましょう

- 一緒に遊んで楽しさを共有する。幼児期は、これが大前提です。
- 片付けるおもちゃの指定席を作る。(あまり細かいとたいへんです。おおざっぱでもOK。)
- 声をかけるだけでなく、一緒に片付ける。最初は1個から。ひとつでも戻せたらほめてあげましょ。片付けを拒んだら「どっちを片付ける？」と、子どもに選択させてみる。
- 片付けを予告する。スマホのアラームを使うのも良いでしょう。子どもの遊びたいアピールに負けて「あとちょっとね。」はNG。「片付けが終わったら〇〇しよう。」と、次の行動の見通しをつけてあげるのも効果的です。
- ほめる言葉は、「すごい」「偉い」よりも、「きれいになって気持ちいいね。」「ありがとう。」「嬉しいな」



## 子どもの心が動く言葉のかけ方

- 五つの「しつかり」を刺激しましょう  
①おもしろがり ②知りたがり ③動きたがり ④遊びたがり ⑤認めたがり  
してほしいことをそのまま言葉にしても、子どもの心は動きません。  
どうしたらこの子に伝わるのか、こんな言い回しをおもしろがる、興味を示す…それを考えて言葉にします
- 「ちゃんとしなさい」は子どもがどうしていいかわからない言葉。  
「早くしなさい」「ダメ、ダメ」は子どもが聞きたくない言葉。  
どうすることが「ちゃんと」なのか、どうしたら「早く」できるのか具体的に言ってあげましょ。  
例/「片付けなさい」→「ブロック5個拾ってごらん」「10数えるうちに何個拾えるかな」
- 語尾を強調しすぎると伝わらない。「〇〇だからあ〜」「〇〇って言ったでしょ！」  
最後の口調が強調され、話の内容が消し飛ばされてしまいます。



次回の  
ひろば

2月3日(月)

9:30~11:30

「豆まきしよう！」

節分にちなんだ遊びのコーナーを  
たくさん準備します。自由に遊んでね。

10:45~豆まきごっこをします！

★申込みが必要です(乳幼児とその家族20組)



申し込み  
QRコード

## この本だいすき！

### 「やだやだベティ」

作・絵/ スティーブ・アントニー  
訳/ 平田明子 (鈴木出版)

可愛いゴリラのベティは、イヤイヤ期真っただ中。何をやっても「やだやだ〜！」って泣き叫んで大騒ぎなんです。読んだ大人は、あるあるを実感、子どもは、もしかすると自分と重ね合わせていたりして…。絵本でほっこり、バナナでも食べながら休憩してくださいね。